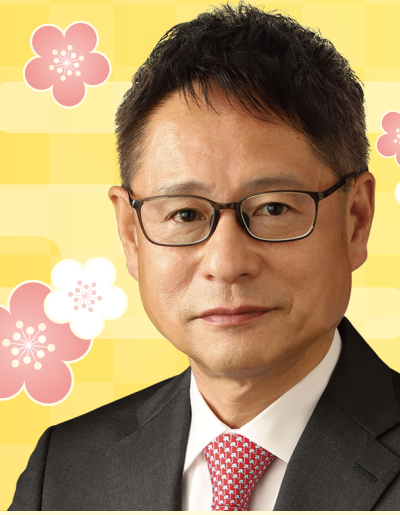


東京都議会議員
石島ひでき

2023 都議会 自民党レポート Vol.3

■昭和34年10月24日　日本橋生まれ日本橋育ち
■区立東華小学校、区立日本橋中学校
都立上野高等学校を経て明治学院大学法学部卒業
■マンション管理士・賃貸不動産経営管理士
■中央区議会議員７期（中央区議会議長２期）、東京都議会議員１期

東京都議会自由民主党
2023 年 1 月号
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1
TEL 03-5320-7210 FAX 03-5388-1781

輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。都議会議員として２年目を迎え、昨年10月より委員会の所属変更が行われました。**経済・港湾委員会**（産業労働局・中央卸売市場・港湾局・労働委員会を所管）、**東京都消費生活対策審議会**（都民の消費生活の安定と向上に関する基本的事項を調査審議する知事の附属機関）に、新たに所属が決まりました。**都政に対する皆さまのご意見ご要望をお寄せください。**

東京都議会第４回定例会のご報告

都議会第4回定例会は、物価高騰からの都民生活・事業者への支援、HTT・脱炭素化の強化、新型コロナウイルス感染症対策など、総額1,147億円の一般会計補正予算、令和３年度各会計歳入歳出決算の認定について等、知事提出65議案等のほか、意見書２件、決議１件を可決しました。

都議会本会議にて
一般質問（写真下・右）

一般質問

知事、警視総監、消防総監、及び関係局長に対して、都政の直面する課題について、８項目12点にわたり、質疑を行いました。
（中央区が直面するまちづくりに関する質疑を抜粋します）

都心部・臨海地域地下鉄構想について

Q 中央区をはじめとする沿線区などとも連携を深め、検討を進めていく必要があると考えるが、知事の見解を伺う。

知事　今後、都は、**沿線区と検討の場**を設け、まちづくりと連携した検討を深めるなど、**計画のブラッシュアップ**を行い、本路線の**事業化に向けた取組を加速**していく。

臨海地下鉄新線ルートの駅位置と距離

東京（仮称）
約1.0km
新銀座（仮称）
約1.6km
新築地（仮称）
約0.6km
勝どき（仮称）
約0.7km
晴海（仮称）
約1.1km
豊洲市場（仮称）
約1.1km
有明・東京ビッグサイト（仮称）

出典：国土地理院地図に加筆

※現時点での検討結果であり、今後事業の進捗により変更の可能性があります

▶東京都議会ホームページでこの動画を配信しています。本会議での質疑の様子を、是非ご視聴ください。

東京BRTについて

Q 臨海部における交通需要が増加する中、主要交通機関として早期運行が強く求められる。プレ運行二次開始に向けた取組について、見解を問う。

都市整備局長　東京ベイエリアの発展を支える重要な公共交通機関である。停留所の整備が概ね完了し、**運行事業者が認可申請**を行った。プレ運行二次の開始に向けて、着実に取り組んでいく。

▼車両内装イメージ

▼連結車両イメージ

令和３年度各会計決算特別委員会

▶都議会自民党を代表して意見開陳

令和３年度各会計決算特別委員会は、委員31名をもって設置され、9月29日から12月２日まで、約２ヶ月間にわたり審査を行いました。
同委員会では**理事**に、及び**第二分科会副委員長に就任**、委員会運営に携わるとともに、一般会計歳入９兆7,474億円　歳出９兆4,617億円。特別会計歳入６兆3,133億円　歳出５兆9,973億円。各会計歳入歳出決算に対して質疑を行いました。そして、**都議会自民党を代表**して、決算認定に対して賛成の立場から**「意見開陳」**を行いました。

▶東京都議会ホームページでこの動画を配信しています。委員会の様子を、是非ご視聴ください。

太陽光パネル設置を義務化する条例に都議会自民党は反対しました！

太陽光パネル設置を義務化する「環境確保条例の改正」は、賛成多数で可決。一方、都議会自民党は、同改正案に反対しました。
条例改正に関する事前調査では、都議会自民党環境・エネルギー政策研究会、会派総会等を通して、知事・環境局との質疑、所属議員一人ひとりの意見を聴取するなど、丁寧に議論を進めてきました。

なぜ、義務化なのか？

都民の賛否が割れる中、条例施行は２年３カ月後であり、なぜ今改正する必要があるのか。
2030 年カーボンハーフを達成するための東京都CO_2削減量は2,639万トン。義務化による削減は10万トン（目標値のわずか 0.4％）。
太陽光パネル輸入先は8割が中国。新疆ウイグル自治区で強制労働により部材が作られていることが指摘されており、米国では輸入禁止。

人権問題は？

都民理解は得られたか？

こうした懸念に対して、東京都からは納得いく説明が得られませんでした。
太陽光発電の推進には、自民党は基本的に賛成です。しかし、以上の問題の疑念を払い、都民の理解がより深まるように、引き続き、東京都と議論を尽くしていきます。

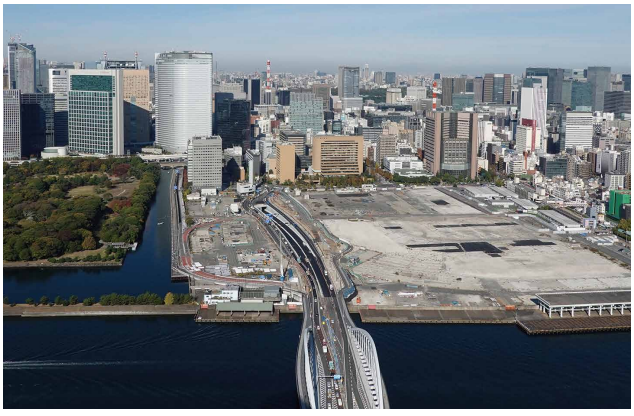
▶東京都議会自由民主党幹事長の「談話」をこちらからお読みいただけます。

▲環状第二号線築地坑口

環状第二号線が全線開通！

都心部と臨海部をつなぐ「環状第二号線」が、12月18日に全線開通しました。同路線は、江東区有明を起点として、中央区・港区などを経て千代田区神田佐久間町を終点とする全長約14ｋｍの都市計画道路です。
今回開通したのは、新橋から築地間 約1.4kmの地下トンネル部分。1日６万台の自動車の通行を想定し、交通・物流ネットワークの強化、並行する晴海通りの渋滞緩和など地域交通の円滑化、臨海地区の避難ルートの多重化による防災性の向上が期待されます。

当初、都市計画決定されたのは昭和21年。東京2020大会までに開通の予定でしたが、築地市場移転延期の影響を受け、76年の歳月を経て全線開通となりました。



▲環状第二号線築地地区全景

▲環状第二号線全体図

東京都議会議員 石島ひでき事務所 〒103-0014 中央区日本橋蛎殻町1-36-3 東洋ビル 6F
TEL 03-3666-5696 FAX 03-3666-2019
都政に対する皆様の声をお寄せください！ E-mail winghi@ishijimahideki.com 石島ひでき 検索